

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録や残存検体を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

研究課題名：急性期脳梗塞症例に対する２段階吸引法（TSAT）の実態調査

1. 研究の対象

当院において急性期脳梗塞症例に対し２段階吸引法（TSAT）治療を実施した患者さま

2. 研究目的・方法

当院では急性期脳梗塞に対する血栓回収療法として Direct Aspiration Pass Teqnique (ADAPT) を第一選択としていますが、ADAPT 法に改良を加えた２段階吸引法（TSAT：Two-Stage Aspiration Technique）も行っています。

当院で２段階吸引法を実施した症例の治療効果を後ろ向きに調査することで、その実情を把握し今後の治療戦略に役立てることを目的とします。

研究の期間は 2018 年 1 月 1 日～2025 年 12 月末日を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病状背景、塞栓原因、塞栓部位、治療情報（再開通率、合併症）、退院時予後 など

本研究は当院のみで実施するものであり、他機関への情報提供は行いません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

【 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 】

〒596-8522 大阪府岸和田市加守町 4-27-1 072-445-9915（代表）
岸和田徳洲会病院 臨床試験センター

【 研究責任者 】

〒596-8522 大阪府岸和田市加守町 4-27-1
岸和田徳洲会病院 脳神経外科 072-445-9915（代表）
部長 松本 博之